

□千葉中央メディカルセンター

CATEGORY: HOSPITAL RESTROOM



男女トイレを多目的トイレへ新。
誰もが安心して使いやすい癒しの空間へと改修。

医療法人社団誠馨会千葉中央メディカルセンターは千葉市若葉区にある地域中核病院。
病院の顔ともいえるトイレが老朽化したため、1階にある正面玄関前とレストラン前2箇所のトイレの改修を実施。
正面玄関入口入ってすぐのトイレは、より多くの方が快適に使用できるようにと使う人を選ばない「だれでもトイレ」をコンセプトとした多目的トイレになっている。

[千葉中央メディカルセンター]

工事概要 : トイレ改修工事

所在地 : 千葉市若葉区加曽利町1835-1

施主 : 医療法人社団 誠馨会
千葉中央メディカルセンター

設計 : TOTOアクアエンジニア株式会社

施工 : TOTOアクアエンジニア株式会社

竣工年月 : <レストラン前> 2015年6月
<玄関前> 2015年10月

医療法人社団 誠馨会
千葉中央メディカルセンター



外観（入口）

改修前

正面玄関前・男女トイレ



全体(女性)



全体(男性)

改修前

レストラン前トイレ



全体



洗面コーナー



大便器ブース



小便器コーナー

改修後

正面玄関前トイレ・多目的トイレ



全体(多目的トイレ①)



全体(多目的トイレ②)

改修後

レストラン前トイレ



全体



洗面コーナー



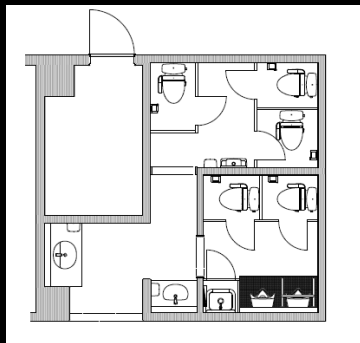
大便器ブース



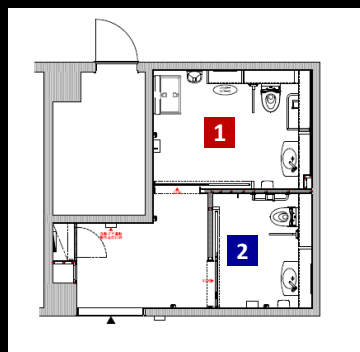
小便器コーナー

正面玄関前・多目的トイレ

改修前 男女トイレ



改修後 多目的トイレ①・②



多目的トイレ入口サイン

1



2



多目的トイレ ①



点灯式使用表示ランプ



各室のトイレの使用状況が一目でわかるよう、点灯式使用表示ランプを設置。



～より多くの方が快適に使用できる「だれでもトイレ」をコンセプトに～



ベビーベッド



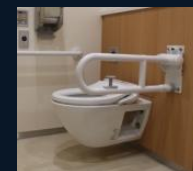
ベビーチェア



パウダースペース

健常者から傷病者、高齢者やお子様連れなど様々な方が快適に使用できるよう、手すり、ベビーベッド、ベビーチェア、パウダースペースを設置。徹底した器具の配置検討をおこなった。

多目的トイレ ②



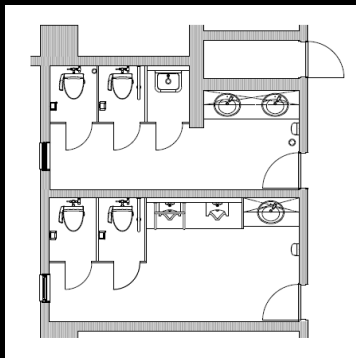
不特定多数の方が使用されるため、多目的トイレ①②ともに掃除のしやすい掃除口付き壁掛大便器を設置。



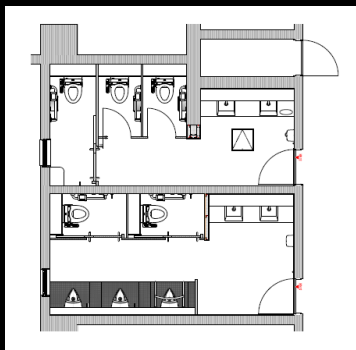
レストラン前・男女トイレ

病院らしさを感じさせないナチュラルな癒しの空間へ。
レイアウト、器具配置を見直して器具数を増やすことで
混雑時にも対応できるようにした。
男女トイレ内のブース扉はすべて緊急時には外からでも
開くことができる設計となっている。

改修前



改修後



レストラン、理髪店が側にある
ため、周囲の雰囲気をも壊さない
ようデザインにもこだわった
扉カラー、トイレサインに。



プライバシーを保つためブース間や側面は天井まで立ち上げている。緊急時には素早く対応できるように、扉の上は全てのブースを開口で提案。



ブース内で人が倒れたときなどの緊急時には、ブース扉が外側に開く設計となっている。

女性トイレ



扉



全体

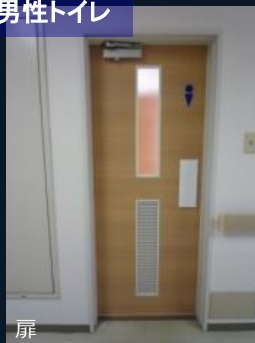


洗面コーナー



大便器

男性トイレ



扉



全体



洗面コーナー



小便器